

2018年2月27日
株式会社 鎌倉新書

【お葬式に関する全国調査結果発表 第3回】 葬儀にかかった平均総額は178.2万円 「家族葬」が4割弱と増える一方、半数以上が「一般葬」を実施

～葬儀の価値観に地域差あり！しきたりを重視する地域ベスト5は、
「山形県」「福井県」「山梨県」「奈良県」「大分県」～

ライフエンディング領域でポータルサイト「いい葬儀」「いい仏壇」「いいお墓」と、お別れ会プロデュース「Story(ストーリー)」を運営する株式会社 鎌倉新書（本社：東京都中央区、代表取締役社長：相木孝仁、証券コード：6184、以下：当社）は、日本最大級の葬儀相談・依頼サイト「いい葬儀」において、2018年2月27日に、第3回お葬式に関する全国調査（2017年）を発表いたしました。

「第3回お葬式に関する全国調査」（2017年）サマリーページ：

<https://www.e-sogi.com/research/2017/>

◆総括

近年、時代の変化と共に葬儀においてもニーズの多様化が進んでいます。また、価格の透明性も追及され、「安く、少人数、短時間」で行われる葬儀が増えており、近親者のみの少人数で行われる「家族葬」は4割弱となりました。一方で、「一般葬」※も半数以上と根強い支持を得ていることが伺えます。また、葬儀費用の平均総額や参列者数は、全体的に前回調査と同等ないし微減で、葬儀そのものの費用は、下げ止まったように思われます。

さらに、葬儀に関するしきたりや価値観は地域差が顕著に見られました。

※一般葬とは、通夜、葬儀・告別式の全てを執り行い、ご遺族に限らず、知人、地域の方、職場の方など幅広い方が参列されるお葬式の形式を指します。

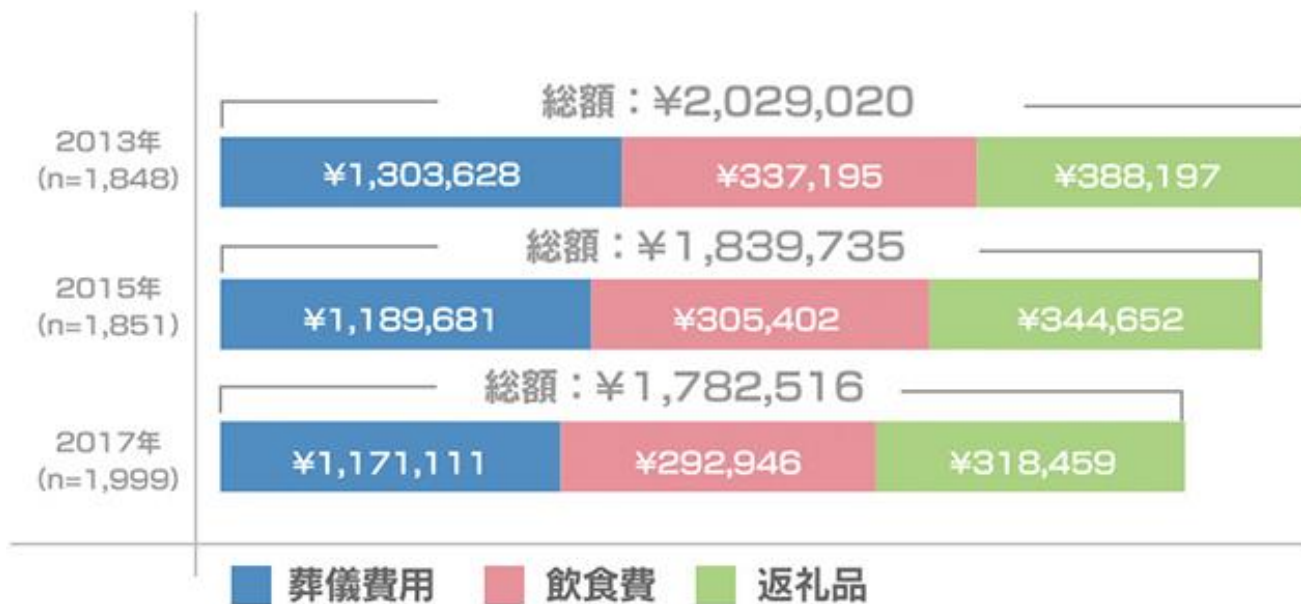
◆調査トピックス

- ・葬儀の平均総額は178.2万円（葬儀費用・飲食代・返礼品を含む、お布施は除く）
- ・葬儀そのものにかかった費用は「80万以上120万円未満」が最多
- ・飲食代・返礼品の費用はそれぞれ平均金額が30万円強で「10万円未満」が最多
- ・「家族葬」が4割弱と増加
- ・全体の約9割が「斎場、葬儀会館」で葬儀を実施、「自宅」派は5%
- ・しきたりを重視する地域ベスト5は「山形県」「福井県」「山梨県」「奈良県」「大分県」

・葬儀にかかる平均総額は 178.2 万円（葬儀費用・飲食代・返礼品を含む、お布施は除く）

葬儀にかかる平均総額（葬儀費用・飲食代・返礼品を含む、お布施は除く）は、約 5 万円減少しました。
葬儀の参列者数の減少が影響していると考えられます。

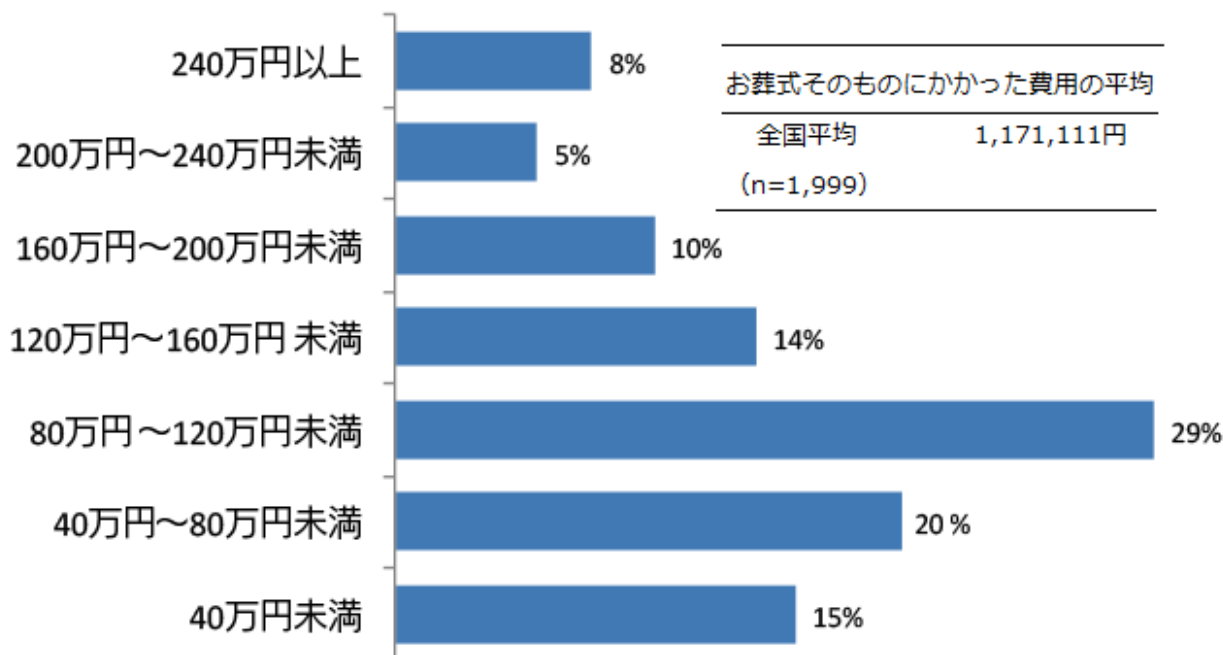
葬儀にかかる費用の変化 「お葬式に関する全国調査」第1回～第3回までに比較



・葬儀そのものにかかった費用は「80万以上120万円未満」が最多

内訳をみると「40万円未満」が15%で+1.9ptとなる一方、「240万円以上」も8%で+0.7ptと増加しており、今後は葬儀費用の二極化が進むことも予想されます。

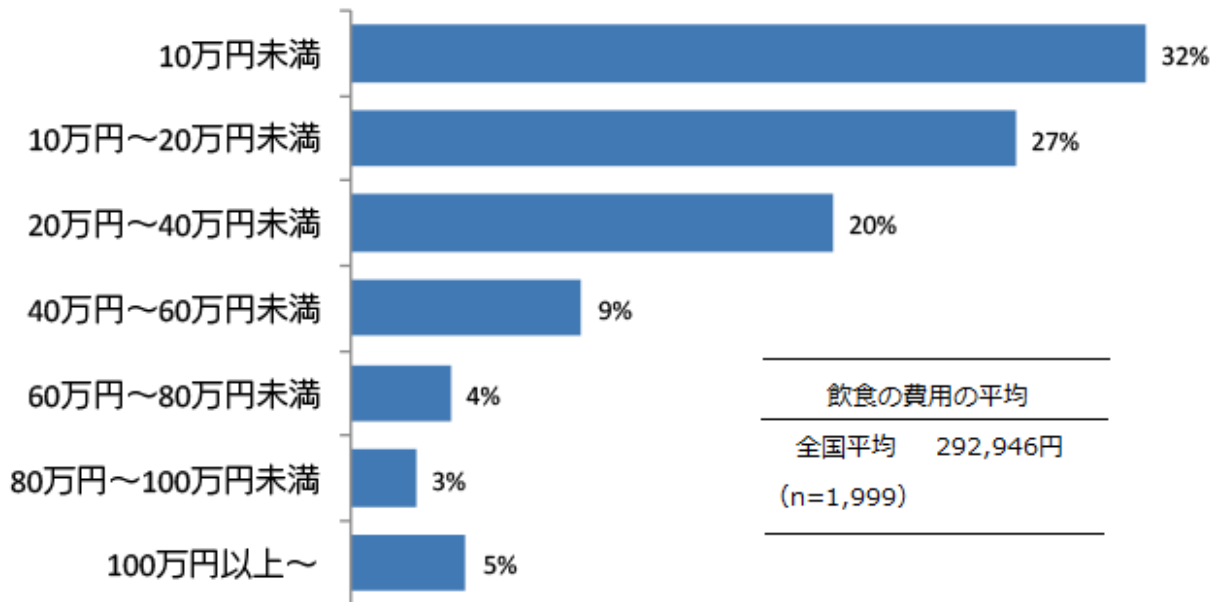
Q [葬儀の費用]実際に葬儀にかかった費用（火葬場使用料、および、式場使用料を含む。ただし、飲食・返礼品費用、お布施は除く）をお答えください。(n=1999)



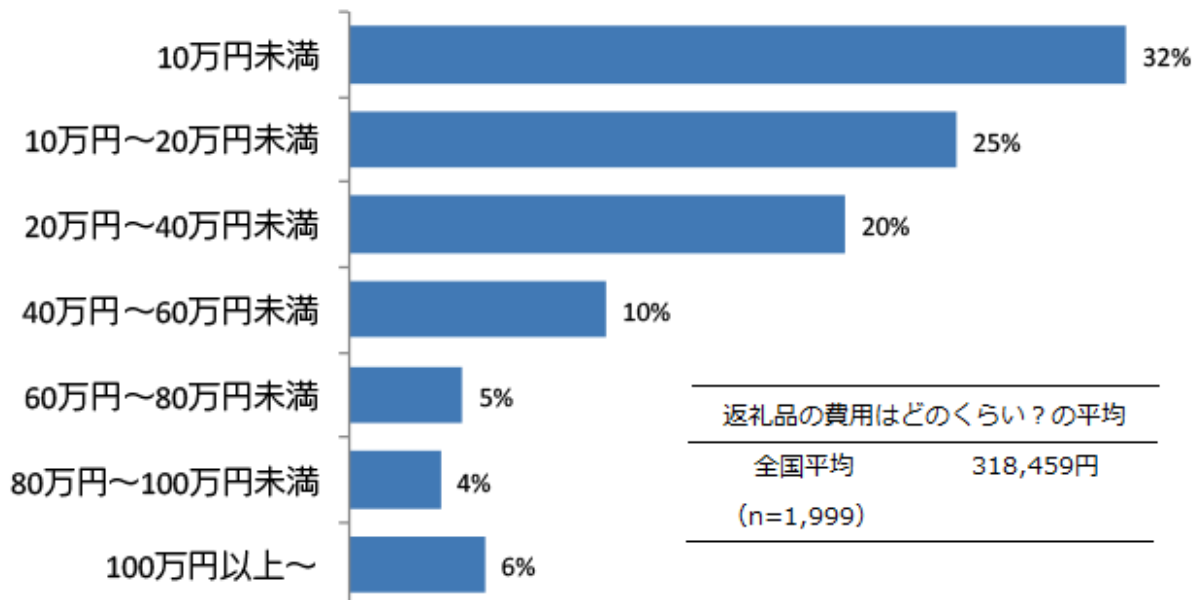
・飲食代・返礼品の費用はそれぞれ平均金額が 30 万円強で「10 万円未満」が最多

葬儀の飲食・返礼品の費用はそれぞれ平均金額が 30 万円強で「10 万円未満」が最多となりました。葬儀の参列者数の減少が影響していると考えられます。

Q. [葬儀の飲食の費用] 葬儀にかかった飲食の費用をお答えください。(n=1999)

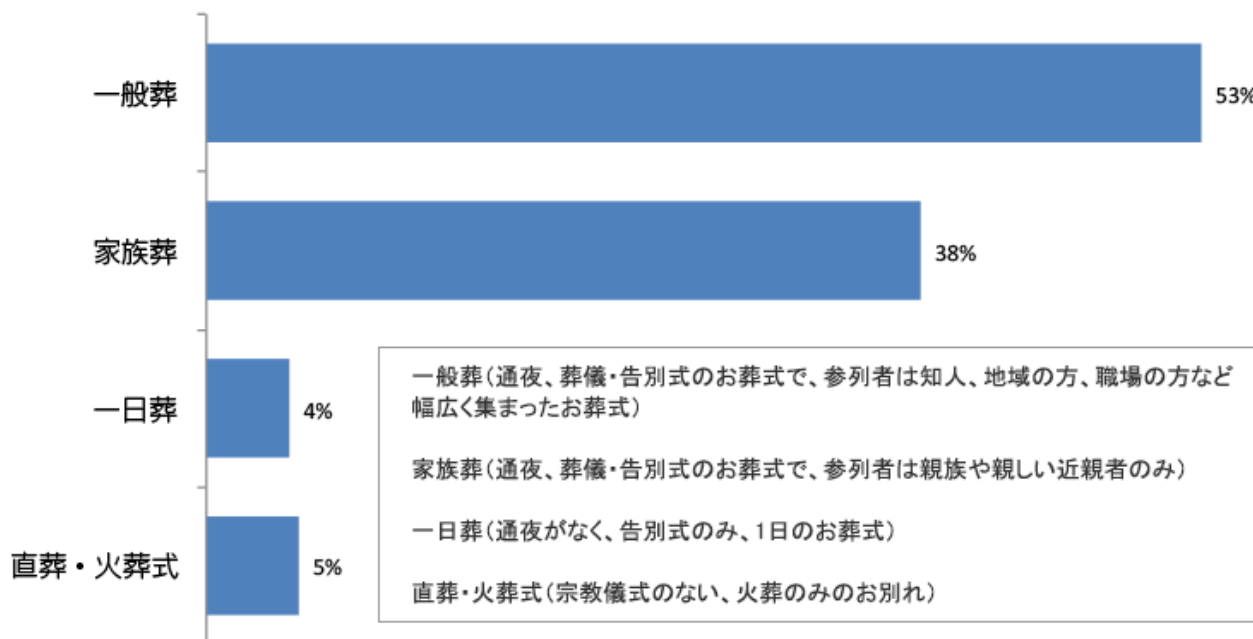


Q. [葬儀の返礼品の費用] 葬儀にかかった返礼品の費用をお答えください。(n=1999)



・「家族葬」が4割弱と増加

葬儀の種類として1番多いのは「一般葬」で53%となり、前回調査よりも-6.1ptでした。一方、「家族葬」は38%と+6.6pt前回よりも増加しました。また、「直葬・火葬式」は5%で-1.0ptとなりました。直葬や火葬式が増加し、式を挙げて弔う文化の衰退を懸念する声もありますが、今回の調査では増加は見られず、家族葬など会葬者の人数を減らしても、式を挙げる人が多いという結果となりました。また、東京都では、「直葬・火葬式」9%、「一日葬」6%、「家族葬」42%、「一般葬」43%となり、東京都の「直葬・火葬式」「家族葬」は全国平均を上回り、小規模な葬儀が選ばれていることが伺えます。

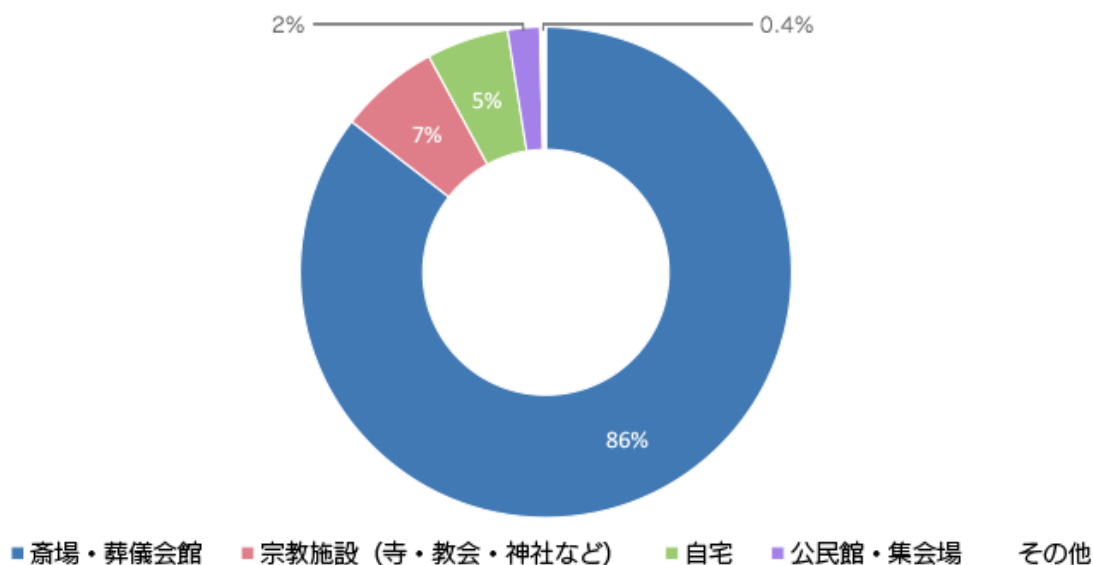


Q. 葬儀の種類についてお答えください。(n=1999)

・全体の約 9 割が「斎場、葬儀会館」で葬儀を実施、「自宅」派も 5%

葬儀・お葬式を行った会場については、「斎場・葬儀会館」が 86%と最も多くなりました。次いで「宗教施設(寺・教会・神社)」7%、「自宅」5%と続きます。葬儀専門の会場を選ぶ割合が非常に高い結果となっています。

Q.葬儀の場所はどこでしたか。(n=1999)



<Appendix>

- ・しきたりを重視する地域ベスト5は「山形県」「福井県」「山梨県」「奈良県」「大分県」でした。(n=186)
- ・過去のしきたり調査によると、「葬儀と火葬の順番」「香典の会費制や香典返しの廃止」「葬式饅頭の色の違い」「出棺時に故人の湯呑みや茶碗を叩き割る風習」など、葬儀の価値観に地域差がありました。

【過去のしきたり調査の参考情報】

当社では、本調査と別で全国47都道府県のしきたり (<https://www.e-sogi.com/convention/>) を紹介しています。

しきたりを重視する地域でお葬式を経験した方からの意見

- 隣近所への葬儀の会葬料は3,000円と決まっている。(男性 55歳) 山形県村山市
- 亡くなった日は一晩中寝ずにそばで過ごす。(女性 66歳) 福井県小浜市
- 会葬お礼はタオル1本。(女性 50歳) 山梨県郡内地方
- 黄色と白の饅頭を用意する。(女性 45歳) 奈良県明日香村
- 出棺するときにごはんの入ったお茶碗を割る。(女性 40歳) 大分県大分市



【調査概要】

調査名 : いい葬儀/第3回お葬式に関する全国調査
調査対象 : 直近2年以内に葬儀を行った(携わった)経験のある、
日本全国の40歳以上の男女
調査期間 : 2017年10月24日~10月26日
調査方法 : 株式会社ネオマーケティングが運営するアンケート専門サイト
「アイリサーチ」を活用したインターネット調査
有効回答数 : 1,999件

※回答率(%)は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示しています。

このため、合計数値は必ずしも100%とはならない場合があります。

【いい葬儀について】

2000年に提供を開始した「いい葬儀」は、今すぐ見つかる日本最大級の葬儀相談・依頼サイトです。
相談件数は累計30万件以上。

30年以上の業界知識とネットワークにより、厳選された全国800以上の優良葬儀社と提携し、高品質で豊富な情報のなかから、お客様の希望される地域や予算に合った葬儀の相談・依頼を承っている他、お布施定額の葬儀のお坊さん手配もご提供しています。

24時間365日対応のお客様センターでは、専門相談員が後悔しない葬儀をするためのお手伝いをいたします。

「いい葬儀」 : <https://www.e-sogi.com/>

【鎌倉新書について】

鎌倉新書では、葬儀・お墓・仏壇・遺産相続・看取りなど終活関連のさまざまなポータルサイトの運営を通して、高齢者の課題解決へ向けたサービスを提供しています。

会社名 : 株式会社 鎌倉新書
設立 : 1984年4月
市場区分 : 東京証券取引所第一部(証券コード:6184)
所在地 : 東京都中央区八重洲1丁目6-6 八重洲センタービル7F
代表者 : 代表取締役社長 相木孝仁
資本金 : 7億7,145万円(2017年7月末現在)
URL : <http://www.kamakura-net.co.jp/>

【運営する主なサービス】

- 「いい葬儀」 <https://www.e-sogi.com/>
「いいお墓」 <https://www.e-ohaka.com/>
「いい仏壇」 <https://www.e-but sudan.com/>
「Story」 <https://e-stories.jp/>
「遺産相続なび」 <https://www.i-sozoku.com/>
「Yahoo!エンディング」 <https://ending.yahoo.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

- 会社名 : 株式会社 鎌倉新書
担当 : <広報・PR> 榎本（えのもと）、星（ほし）、古屋（ふるや）
所在地 : 東京都中央区八重洲 1 丁目 6-6 八重洲センタービル 7F
電話番号 : 03-6262-7185
E-Mail : pr@kamakura-net.co.jp